

問1

79歳女性。ふらつきを主訴に当院受診。1カ月前から食後に心窩部痛を感じる  
ことがあり、前日に黒色便に気づいた。

【既往歴】心房細動、子宮体癌術後

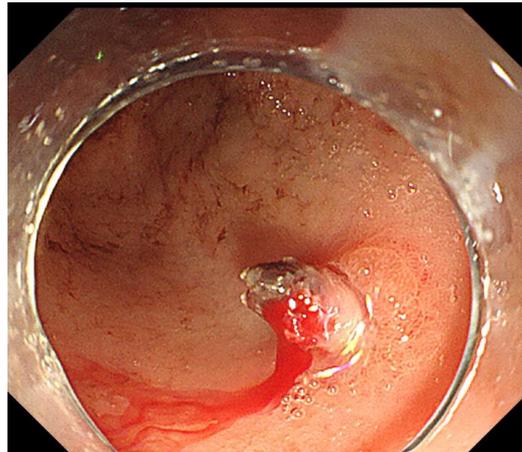
【生活歴】喫煙は20本/日 飲酒は焼酎1合/日を38年間

【家族歴】父が胃がん

【現症】意識は清明、身長162cm、体重60kg、体温36.6°C、心拍数96/分・不  
整、血圧98/68mmHg、呼吸数20回/分、SpO<sub>2</sub>96%(room air)、眼瞼結膜は貧  
血様で眼球結膜に黄染を認めない。心音と呼吸音に異常は認めない。腹部は平  
坦、軟で心窩部に軽度圧痛を認める。表在リンパ節を触知しない。

【検査所見】血液所見：赤血球242万/ $\mu$ L、Hb7.4g/dL、Ht22.6%、MCV85fL、  
白血球10,010/ $\mu$ L、血小板11.9万/ $\mu$ L。血液生化学所見：総蛋白5.6g/dL、ア  
ルブミン3.3g/dL、総ビリルビン0.6mg/dL、AST18U/L、ALT13U/L、LDH  
184U/L(基準176~353)、ALP60U/L(基準38~113)、 $\gamma$ -GTP19U/L(基  
準8~50)、アミラーゼ53U/L(基準37~160)、CK77U/L(基準30~140)、  
尿素窒素62mg/dL、クレアチニン0.8mg/dL、尿酸6.3mg/dL、血糖108mg/dL、  
HbA1c5.8%(基準4.6~6.2)、総コレステロール250mg/dL、トリグリセリド  
190mg/dL、Na143mEq/L、K3.7mEq/L、Cl111mEq/L、PT82%(基準70~130)、  
Helicobacter pylori 便中抗原(+)。

上部消化管内視鏡像を次に示す。



(1) この疾患の主な危険因子はどれか 2つ選べ

- (a) H.pylori 感染
- (b) 肥満
- (c) NSAIDs
- (d) 女性
- (e) 飲酒

(2) まず行うべき対応としては適切なのはどれか

- (a) 外科的胃切除
- (b) 血管塞栓術
- (c) ピロリ菌除菌
- (d) 内視鏡的止血術
- (e) 経過観察

○回答

診断：胃潰瘍

(1) a, c

胃潰瘍のリスクファクターとして H.pylori、NSAIDs、喫煙、ストレスなどがある。

(2) d

胃潰瘍の治療として出血がある場合、内視鏡的止血（クリッピング、熱凝固、エタノール局注など）が第一選択となる。